



# 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 ゼビオホールディングス株式会社  
コード番号 8281 URL <http://www.xebio.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役  
問合せ先責任者 (役職名) グループ財務担当執行役員  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-6870-6008

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	65,142	4.6	3,854	46.9	4,330	37.5	2,785	40.1
2024年3月期第1四半期	62,266	1.3	2,624	37.2	3,149	35.1	1,987	37.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 2,770百万円 (56.8%) 2024年3月期第1四半期 1,766百万円 (26.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	63.23	62.86
2024年3月期第1四半期	44.95	44.69

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	215,980	126,378	58.2	2,871.62
2024年3月期	209,530	124,813	59.2	2,806.34

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 125,644百万円 2024年3月期 124,070百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		15.00		15.00	30.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	124,858	4.0	3,183	7.2	3,355	8.6	1,984	1.8	44.88
通期	250,958	3.5	6,002	42.8	6,284	16.3	3,002	15.8	67.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	47,911,023 株	2024年3月期	47,911,023 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	4,157,187 株	2024年3月期	3,700,367 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	44,044,401 株	2024年3月期1Q	44,210,678 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等はこれらの予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日)における国内経済は、雇用及び所得環境の改善が見られたことにより景気は回復基調となりました。しかしながら、引き続き不安定な海外情勢や為替の変動、世界的な資源価格の高騰による物価上昇が消費マインド・企業活動に影響を及ぼしており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。個人消費では、賃金や所得環境の改善を上回る物価上昇などにより、消費者の節約志向が見られる一方、高付加価値商品やサービスへの支出も増加するといった消費の二極化の傾向がより顕著になっています。

スポーツ用品販売業界におきましては、外出需要拡大に伴うシューズなどのライフスタイル商品への需要や、健康とウェルネスへの関心が高まる中、マラソンや部活動などのスポーツイベントへの参加による需要が増加しました。

このような状況の中、当社グループは、お客様ニーズに応じた業態転換や専門店とのコラボレーションを活用した既存店の活性化を推進しました。また、前期末に参画した「スポーツポイント」を活用し、オンラインとオフラインの双方で当社グループのアセットを活用するなど、お客様第一主義に基づく事業戦略を進めてまいりました。賃金の上昇による人件費の増加、原材料価格の上昇による店舗費用の増加、およびシステム開発費用などコスト面での増加はありましたが、当第1四半期連結累計期間の高温の影響から夏季商材の販売も好調に推移したことに加え、インバウンド需要の獲得により、コスト増加を吸収して増収増益となりました。

新規出店及び閉店につきましては、当第1四半期連結累計期間では3店舗を出店し7店舗を閉店しました。これらにより、当第1四半期連結会計期間末におけるグループの総店舗数は891店舗となり、グループ合計の売場面積は前連結会計年度末に比べて346坪増加し203,047坪となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高651億42百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益38億54百万円(前年同期比46.9%増)、経常利益43億30百万円(前年同期比37.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益27億85百万円(前年同期比40.1%増)となりました。

#### [主な商品部門別の営業概況]

##### <ゴルフ部門>

ゴルフ部門では、接客サービスの取り組みを推進するとともに、インバウンド需要もあり、客単価が上昇したことにより、堅調に推移しました。以上の結果、ゴルフ部門の売上高は、前年同期比0.1%の増加となりました。

##### <一般競技スポーツ・シューズ部門>

一般競技スポーツ・シューズ部門では、部活動やスポーツイベントの活性化や行楽需要の拡大に伴うタウンシューズやランニングシューズが好調に推移し、前年を上回りました。以上の結果、一般競技スポーツ・シューズ部門の売上高は、前年同期比8.5%の増加となりました。

##### <スポーツアパレル部門>

スポーツアパレル部門では、高温などを要因にカットソー等の夏物衣料が好調に推移し、前年を上回りました。以上の結果、スポーツアパレル部門の売上高は、前年同期比4.5%の増加となりました。

##### <アウトドア・その他部門>

アウトドア・その他部門では、キャンプ市場の縮小、トレッキング需要の一巡化を要因に低調に推移しました。以上の結果、アウトドア・その他部門の売上高は、前年同期比3.6%の減少となりました。

（2）財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末の資産状況は、部活動やスポーツイベントの活発化に伴う品揃え強化により商品が増加しました。また、売掛金の減少により現金及び預金は増加となりました。以上の結果、総資産は前連結会計年度末に比べ64億49百万円増加し2,159億80百万円となりました。

負債は、春・夏物商品の仕入れにより仕入債務が増加しました。また、長期借入金の返済を実施しました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ48億84百万円増加し896億2百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ15億65百万円増加し1,263億78百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,941	28,020
受取手形及び売掛金	22,584	22,117
営業貸付金	809	796
商品	82,943	86,090
未収還付法人税等	239	265
その他	8,850	9,236
貸倒引当金	△399	△383
流動資産合計	139,969	146,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,162	54,447
減価償却累計額	△38,614	△39,702
建物及び構築物 (純額)	14,547	14,745
土地	14,066	14,220
リース資産	6,072	6,072
減価償却累計額	△2,308	△2,420
リース資産 (純額)	3,763	3,652
建設仮勘定	199	307
その他	24,264	24,676
減価償却累計額	△20,302	△20,684
その他 (純額)	3,961	3,992
有形固定資産合計	36,539	36,917
無形固定資産		
のれん	44	39
ソフトウェア	5,659	5,786
その他	2,500	2,248
無形固定資産合計	8,203	8,074
投資その他の資産		
投資有価証券	2,521	3,139
長期貸付金	6	5
繰延税金資産	3,792	3,209
差入保証金	1,267	1,182
敷金	13,972	14,166
投資不動産	3,119	2,239
減価償却累計額	△1,305	△616
投資不動産 (純額)	1,813	1,622
退職給付に係る資産	1,055	1,058
その他	549	669
貸倒引当金	△161	△207
投資その他の資産合計	24,818	24,845
固定資産合計	69,561	69,837
資産合計	209,530	215,980

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,535	18,074
電子記録債務	32,966	38,258
短期借入金	700	700
1年内返済予定の長期借入金	1,838	1,852
未払法人税等	547	1,259
賞与引当金	1,319	635
役員賞与引当金	15	18
ポイント引当金	170	297
その他	15,467	14,950
流動負債合計	70,559	76,048
固定負債		
長期借入金	2,936	2,485
リース債務	4,479	4,336
退職給付に係る負債	842	824
役員退職慰労引当金	59	59
資産除去債務	4,991	5,024
その他	847	823
固定負債合計	14,157	13,553
負債合計	84,717	89,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,119	16,119
利益剰余金	97,765	99,887
自己株式	△6,498	△7,012
株主資本合計	123,321	124,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	442	636
為替換算調整勘定	△32	△267
退職給付に係る調整累計額	337	346
その他の包括利益累計額合計	748	715
新株予約権	381	353
非支配株主持分	361	379
純資産合計	124,813	126,378
負債純資産合計	209,530	215,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	62,266	65,142
売上原価	38,173	39,164
売上総利益	24,092	25,977
販売費及び一般管理費	21,468	22,123
営業利益	2,624	3,854
営業外収益		
受取利息	47	28
受取配当金	7	14
不動産賃貸料	185	164
為替差益	309	295
業務受託料	103	145
その他	111	104
営業外収益合計	765	753
営業外費用		
支払利息	25	25
不動産賃貸費用	114	119
業務受託費用	76	110
その他	23	21
営業外費用合計	240	277
経常利益	3,149	4,330
特別利益		
固定資産売却益	0	6
新株予約権戻入益	—	34
受取保険金	18	76
特別利益合計	18	117
特別損失		
固定資産除却損	9	7
固定資産売却損	0	0
減損損失	—	11
災害による損失	2	4
賃貸借契約解約損	—	5
特別損失合計	11	28
税金等調整前四半期純利益	3,155	4,419
法人税、住民税及び事業税	877	1,114
法人税等調整額	252	504
法人税等合計	1,130	1,618
四半期純利益	2,025	2,800
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,987	2,785

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,025	2,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	193
為替換算調整勘定	△307	△232
退職給付に係る調整額	△0	8
その他の包括利益合計	△258	△30
四半期包括利益	1,766	2,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,699	2,752
非支配株主に係る四半期包括利益	67	18

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式457,800株の取得を行いました。この結果等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が513百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が7,012百万円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	970百万円	1,335百万円
のれんの償却額	102 "	4 "

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは、一般小売事業と、その他サービス事業を営んでおりますが、一般小売事業以外のセグメントはいずれも重要性が乏しく、一般小売事業の単一セグメントとみなせるため、記載を省略しております。